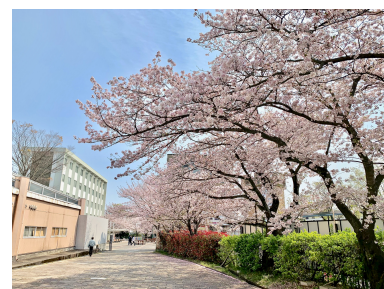


保護者の皆様へ

拝啓 温かな春の日差しを受け、キャンパスの桜が咲き誇っております。

保護者の皆様におかれましては、平素より、本学の教育研究活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日々、刻々と変化している新型コロナウイルスの情報に接し、それぞれに感染拡大防止の努力を重ねつつ、人間の力では回避できない現状に心を痛め、先の見えないご不安やご心配を感じておられることとお察しいたします。



学内の桜の様子



オリエンテーションの当日様子

さて、保護者の皆様もご承知のように4月6日より学部・学科別オリエンテーションが始まり、密閉・密集・密接を避け、実施時間を分散・短縮し、講義を履修するための準備に特化した説明を行っております。学生の皆さんにはマスクの着用をお願いし、準備の間に合わなかった学生にはマスクを配布い

たしました。

学内では、各講義棟内に消毒液を設置し、食堂の前に手洗い場を増設するなど、手洗いや手指消毒の徹底に努めております。また保健室には専門スタッフが常駐し、近隣の保健所や病院と連携できる体制を整えています。



感染症拡大防止の観点から増設した手洗い場

今年は、例年のように新入生を勧誘し

ている学生の姿は見受けられませんでした。キャンパスの周辺をランニングしながら体力づくりに励んでいる様子や日なたに集まり、会話が弾んでいる学生の笑い声が響きます。写真サークルの



学内での学生の様子

学生でしょうか、カメラを構えている姿も見受けられます。厳しい現実にも関わらず、それぞれが季節の変化を楽しみ、大学でのひとときを大切にしようとしている姿勢が感じられ、心が和みます。改めて、学生の楽しそうな笑顔が私たち教職員のモチベーションの根源であることを痛感し「若者が夢と希望を持てる社会を創るために教育・研究・社会貢献活動に邁進しよう」と新たな決意のもと、新学期がスタートしました。

そのような状況下、4月7日に日本政府から緊急事態宣言が発令されました。現在のところ、大分県では感染者が急増するような事態には至っておりませんが、本学といたしましては、この事態を重く受け止め、新型コロナウイルス感染症対策本部を中心に、学生や教職員の生命と健康を守ることを最優先に、学生が安心して学べる環境づくりの為の調査や検

討を重ねた結果、講義の開講日を5月7日に更に繰り下げる決断を致しました。

教職員が一丸となり、安全な講義開講に向け、また円滑に教育研究活動の運営ができるよう、一層努力いたしますので、どうかご理解くださいますようお願いいたします。なお、臨時休業となる期間、大学の窓口業務は平常通り、対応しています。ご不明な点等がございましたら、お問い合わせください。

保護者の皆様には、大学からのお知らせや緊急時等の対応のためにメール配信サービス（39メール）登録へのご協力をお願いしました。短期期間にも関わらず、登録者は約80%に達し、保護者の皆様のご協力に深謝申し上げます。

今後は新型コロナウイルス感染症関連の情報や行事、イベント等の連絡に加え、大学及び校友会と連携を図りながら、様々な学生生活や授業風景等の様子をお届けできるよう、保護者の皆様とも交流を図って参りたいと存じます。

ご子息ご息女が充実した大学生活を送れますよう、尚一層のご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。

末筆ながら、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

敬具

令和二年四月九日

日本文理大学後援会事務局

【連絡先：097-524-2700】